

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	看護と音楽		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	通年 水3、4限	教室名	視聴覚室・講堂
担当教員	岡本祥子	実務経験と その関連資格	中学校教諭 I 種音楽 高等学校教諭 I 種音楽			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>音楽は日常生活の様々な場面や目的で使用されており、人間の精神・心理に影響を及ぼす力があるといわれている。心や身体を健康な状態にする働きかけを行うことができるといわれている音楽。ストレスの多い現代社会において音楽が身体に与える影響や効果について学ぶと共に、音楽を用いた活動を体験し、患者やその家族、看護師自身の健康作りに役立てていきたい。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>小テスト並びに出席などにより総合的に評価する</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>資料を配布する</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 配布資料にて予習・復習を行う <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	リラクゼーション法について①		配付資料 AV機器	授業の予習を行う	
	各コマにおける授業予定	リラクゼーション法とはどのようなものか リラクゼーション法と身体の反応				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	リラクゼーション法について②		配付資料 ハンドベル キーボード	授業の予習、復習	
	各コマにおける授業予定	リラクゼーション法と身体の反応 リラクゼーション法を習得する為に ハンドベル				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	呼吸法について		配付資料 AV機器	授業の予習、復習	
	各コマにおける授業予定	呼吸法とはどのようなものか 呼吸法を行う				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	筋弛緩法について		配付資料 ハンドベル キーボード	授業の予習、復習	
	各コマにおける授業予定	筋弛緩法とはどのようなものか 筋弛緩法を行う ハンドベル				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	自律訓練法について		配付資料 AV機器	授業の予習、復習	
	各コマにおける授業予定	自律訓練法とはどのようなものか 自律訓練法を行う RMT				

